

「パレット」には、本広報紙を絵の具をのせるパレットにみたくて、教育情報を発信し、家庭・地域・学校が一体となって、大きなキャンパスに子どもの未来を描きたいという願いが込められています。

## 大きく育て！ 次代を担うあいちの子どもたち



社会の一員としてよりよい社会をつかっていくため、他者を思いやる心や行動について、みんなで考えながら、豊かな人間性や社会性、自ら考え行動する力などを育む取組を行っている学校をご紹介します。

### 共によりよく生きようとする 心の育成を目指して 人間関係力を高める道徳教育を通して

阿久比町立南部小学校

本校では、児童の公共心を育てるため、学校教育全体の中で道徳教育に取り組んでいます。道徳や教科、総合的な学習の時間、特別活動等を通して、みんなのために働くことについて学習しています。今年度は、みんなのために行動している友達を見つけて「きらめきカード」に書き、きらめきロード（渡り廊下）にそのカードを掲示しています。また、あいさつ運動にも取り組んでいます。

「きらめきカード」の活動を通して、児童は友達に関心を示し、友達のよい行為に気づくようになりました。また、あいさつ運動に参加し、地域の方にも進んであいさつができるようになりました。



きらめきロードに貼られた「きらめきカード」



地域をあげて取り組む「あいさつ運動」

### 豊かな心を持ち、自らの生き方を 学び続ける子どもの育成

人との出会いや  
体験を生かした道徳教育

安城市立錦町（にしきまち）小学校

PTA事業や学校行事を通して

児童のコメント



PTA事業として「親子ふれあいウォークラリー」を実施し、地域の施設や歴史的な遺産などを見て回り、地域に住む者のマナーについて考えました。また、「にしきっ子の会」では、学習してきたことをまとめて、下級生や保護者に発表し、私たちのあるべき姿を考えました。



ウォークラリーでの放置自転車置き場

地域や学校を見直し、ルールやマナーを考える

児童のコメント



地域にある放置自転車置き場では、存在自体に驚きました。川の増水に備えた設備にもはじめて気づきました。

児童のコメント



学校の中でも、環境に配慮した取り組みがされていることに気づき、一人一人に求められることについて考えました。



学校の環境について発表する子ども

### 学校全体で取り組む 交通安全と交通マナー

県立豊橋鷹学校

本校では、交通マナーを守って安全に登下校できるように、交通安全指導を行っています。幼稚部では、保護者と共に近隣の自動車学校の協力を得て「親子交通安全教室」を行っています。小学部から高等部までは、地元警察署から指導員を学校に招き、自転車の乗り方など、交通マナーを守る大切さを教えていただいています。



信号の見方の学習



自転車の安全な乗り方の学習

児童のコメント



道路の歩き方や自転車の乗り方を教えていただきました。私は、信号のない交差点で自転車は一度止まり、後ろを確認して乗らなければいけないことを初めて知りました。これからは、気をつけて乗りたいと思います。